

鹿児島県漁海況週報

平成27年1月22日発行(1月15日～1月21日)
第2590報【旧暦:11月25日～12月2日/月齢24.1～0.6/潮汐:長潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、1月21日現在、屋久島御崎の南8.9マイル付近にある。

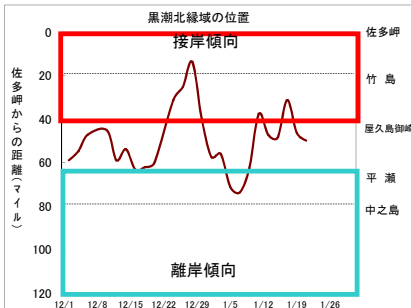
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、1月20日現在、61マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、黒潮流域で変わらず、屋久島御崎、笠利崎、与路島で0.2～1.1℃降温し、その他の海域で0.1～1.6℃昇温した。

平年比較では、屋久島御崎、与路島で“かなり低め”、黒潮流域、笠利崎、与論で“やや低め”、鹿児島、甕海峡で“やや高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	21.8	+0.0	-0.6	やや低め
鹿児島	17.5	+0.8	+0.8	やや高め
佐多岬	18.4	+1.3	-0.0	平年並
竹島	20.3	+1.5	+0.4	平年並
屋久島御崎	19.6	-1.1	-1.2	かなり低め
中之島	21.7	+0.1	-0.3	平年並
笠利崎	20.7	-0.5	-0.8	やや低め
与路島	20.9	-0.2	-0.7	かなり低め
与論	21.5	+0.1	-0.4	やや低め
甕海峡	18.0	+1.6	+0.8	やや高め

鹿児島～那覇定期客船観測は1/21-22
串木野～甕定期客船観測は1/21

【漁況】

○定置網

甕島海域では、ウスハキ(1kg前後)が15～30kg/日、クロマクロ(6kg)が1日のみ5尾の入網。西薩南部海域では、サワラ(2.5～3kg)が150尾/日、多い日でメジナ(1kg前後)が200kg、アオリイカ(0.6～1kg)が100kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、1日のみブリ(4～5kg)が130kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、多い日でカンパチ(1kg前後)が70～80kg、ハガツオ(1～1.5kg)が40kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で54統がマス、ソウダガツオ、カタチイワシ主体に14トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカタチイワシ、ヤマトマス、マサシ主体に5.9トンの入網。

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～10kgサイズを5～25尾/統・日の漁。

○キビナゴ刺網

甕島海域では、1～60箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、6～14箱/隻・日の漁。種子島海域では、3～5箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カンオ羊釣の漁況は下記表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

※前年同期(第2541報)

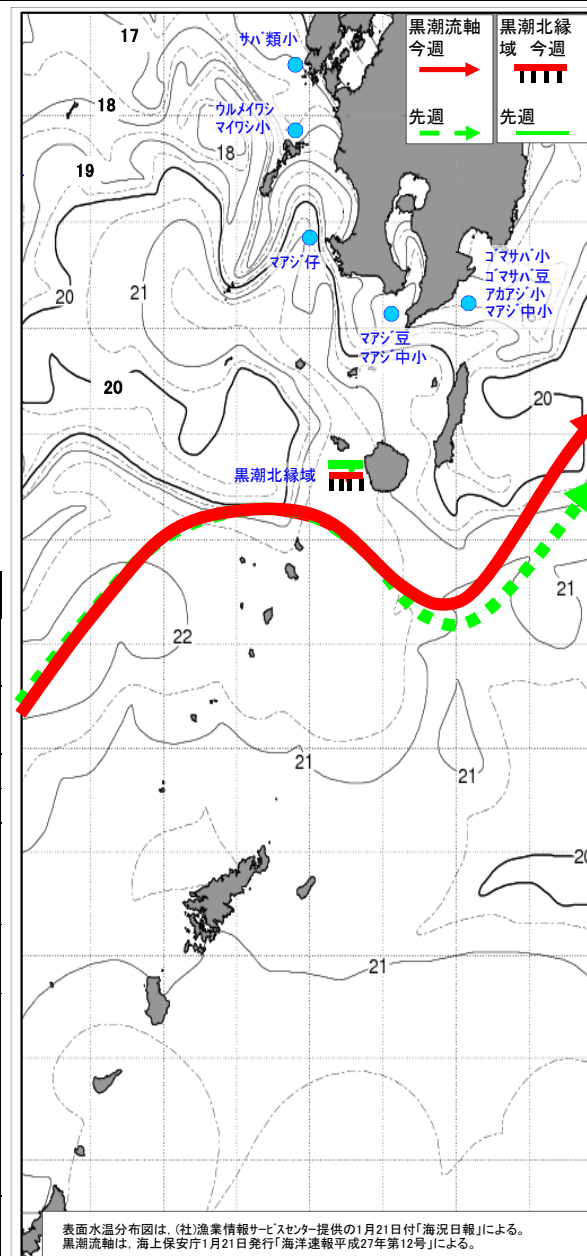
漁業 種類	漁 港	隻数	漁獲量 (トン)	漁 場	魚種組成(%)	1日 1統	前 週		前年同期		
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋 網	阿久根	大	3	68	天草沖 野間池沖	サハ類小86 マアジ仔10	22.6	7	219	8	97
		中	5	37	縄瀬	ウルメイワシ32 マイワシ小31	7.4	9	126	10	144
	枕 崎	大	10	470	内之浦沖	ゴマサバ小28 ゴマサバ豆23 アカアジ小15	47.0	3	111	9	185
		中	12	231	内之浦沖 立目崎沖	ゴマサバ小73 マアジ豆9 マアジ中小9	19.3	11	275	18	382
	内之浦	中	0	—			—	0	—	1	3
	山 川	中	0	—			—	0	—	0	—
	計	大	13	538			41.4	10	330	17	282
		中	17	268			15.8	20	401	29	529
東海 旋網	阿久根		0	—			—	0	—	0	—
	枕崎		2	364		オアカムロ44 クサヤモロ中小36 クサヤモロ小10	182.0	2	232	0	—
棒受網	阿久根		18	25	阿久根沖 長島	ウルメイワシ60 マイワシ小28 カタチイワシ9	1.4	13	9	55	37
	内之浦		0	—			—	0	—	0	—
定置網	内之浦		54	14		カマス38 ソウダガツオ11 カタチイワシ8	0.3	54	16	51	16
刺 網	阿久根		64	5	甕 牛深沖	キビナゴ100	0.1	33	3	64	4
カツオ 竿釣・ 海外 旋網	枕崎	大	0	—			—	0	—	0	—
		小	0	—			—	0	—	0	—
		海旋	1	734		カツオ中40 キハダ29 カツオ小26	733.8	1	762	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	1	8
		海旋	0	—			—	2	1,576	1	647

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、大ヒを2,500～4,000尾/統・日の漁。屋久島海域では、大ヒを8～55箱/統・日の漁。

○その他

甕島海域では、一本釣りでメジナ(0.5～1kg)を40～50kg/隻・日の漁。西薩海域では、刺網でヒラメ(1kg前後)を10～30kg/隻・日の漁。ごち網でマダイ(1～2kg)を30～40kg/隻・日の漁。延縄でキダイ(300g)を30～40kg/隻・日、アカマダイ(400～500g)を10kg/隻・日の漁。一本釣りでメジナ(0.5～1.2kg)を10～40kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網でマダイ(1～2kg)を30尾/隻・日の漁。曳縄でシイラ(1kg)を100～150kg/隻・日の漁。刺網でヘダイ(1～1.2kg)を50～60尾/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でオホニホ(2～3kg)を30kg/隻・日、マダイ(1～3.5kg)を20kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣りでマダイ(5～6kg)を10～40尾/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでマダイ(4～7kg)を10～30尾/隻・日、ハマダイ(1～3kg)を20～100kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの2日操業でソデイカ(胴体のみ9kg)を15～35ハイ/隻の漁。一本釣りでチウオ(1～2.2kg)を20～60kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の1月21日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁1月21日発行「海洋通報平成27年第12号」による。